

成田山への初詣

1月7日 (火)

事務局 柿元章吾

新年を祝い一年の計を祈念するということで、有志 16 名が参加。真禅寺口から鳩吹山山頂、西山休憩舎を経由し、大平山を縦走、不老の滝を経てみはらし広場で昼食後、成田山参拝というロングコースだ。快晴だが木曽川沿いの尾根に出ると冷たい川風が吹き付ける。大平山山頂へと向かう道は、長く感じたが深山の趣がある。大平山山頂から下にかかるポイントは、木曽川と犬山城をみはるかす絶景ポイント、ここで記念撮影。しかし、ここからがなかなかの激坂! 慎重に降る。モンキーセンター近くのみはらし広場で昼食後、成田山へ。皆で参拝の儀式。その後の帰路は筆者と 5 名ほどは犬山駅から電車で。他は、継鹿尾山から石原経由で帰るというハードなコースをこなした。成田山での祈願で、今年も良い山登りができることだろう。

1 月植物観察会

1月11日 (土) 9時~12時

自然保護グループ 間宮和恵

前日に降った雪で実施が心配されたが、当日は雪は溶けていた。10 名でコースの一部を歩いた。

まずは、湯の華食堂で今後の予定を話し合った。その後、あぜ道コースを散策。冬場は葉物ばかりかと思っていたら、タンポポが咲いていて、何かほっこりした気持ちになった。また、ギシギシの葉があちらこちらで見られた。初参加だったが、ワイワイガヤガヤとした雰囲気の中で楽しく過ごすことができた。



真冬に花を見せてくれたタンポポ



大平山山頂直下の下山道から望む風景をバックに、イエー!

三森山山行

1月15日 (水)

登山グループ 坪内洋子

計画では中津川市の南沢山・横川山に登る予定だったが、積雪が多いことがわかり、三森山に変更になった。

参加者 15 名で 7 時に出発。心配していた小雨も止み、9 時には三森神社参道入口より登山開始。うっすら雪があるも、道幅は広くて歩きやすい。

さらに、細い尾根道を淡々と歩く。急登箇所が、アイスパーンで滑りやすい。10 時 20 分に、積雪が 7 cm 程の山頂に到着。アイゼンを装着して、往路を快調に下山し、12 時にバスへ。

昼食は、恵那市岩村コミュニティセンターの一室を借りて摂る。その後、岩村城跡を見学、道の駅にも寄り、4 時に無事帰着した。



雪道を楽しみながらも慎重に登る一行

大脇ルートの改良作業

1月23日 (木)

環境保全グループ 高島 勝

2025 年最初の活動を実施。今回は、会員 17 名が参加し、大脇ルートの登山道の改良作業をした。登山者の通行や雨水等で流された土砂をまわりから掻き集めて登山道に戻す作業だ。一部登山道の階段木が折れたりしているところを、切り倒した木を活用して修繕した。2 月に計画されている土田保育園の卒園登山で安全に登山できることを祈っている。



作業に精を出す会員

2 月植物観察会

2月1日 (土) 9時~12時

自然保護グループ 永倉真由美

冬の寒さも和らぎ、ポカポカ陽気の観察会日和となった。一般参加者 1 名を含めた 15 名で観察会を実施した。

あぜ道コースでは、ヘラオオバコやタンポポが緑色の葉を地面に這わせて

いた。枯れ葉の下には、ノジスミレやオオイヌノフグリが花を咲かせていた。

城山コースでは、胞子をつけたオオハナワラビがあちこちで見られた。オオサンショウソウの葉やコクサギの実も観察した。

木曽川コースに移動すると、まだ開花前のアオイスミレ・タチツボスミレ・トウゴクサバノオが枯葉の下から葉をのぞかせていた。川辺では、カワラハンノキ（雄花）が尾状に垂れ下がった花を付けていた。

寒さの中、懸命に生きている草花たちよ、春はもうすぐそこに来ている。



水辺を好み、早春に花を付けるカワラハンノキ

土田保育園卒園登山支援

2月7日（金）9時30分～13時20分
地域支援グループ 柿元章吾

寒波が襲来した。登山前日は市内で10cm近い積雪があった。当日の朝に、登山道の確認に登山口に行くと、そこに佐合氏が下山してくるではないか。頂上付近の登山道も積雪なしとのこと、登山決行を園長に連絡する。

参加者は園児28名、先生6名の他、市役所から職員1名が参加で35名。ともの会は7名の会員でサポート。

午前中は、乾いた小雪も舞っていたが、歩いていると暖かくなり登山には丁度良い。雪景色も楽しめたので、印象に残る卒園登山になったと思う。



雪景色の小天神休憩舎

山頂でも雪が舞っていたので、大天神休憩舎で昼食を摂ることに。食後に、恒例の歌も唄ったが風も吹き気温が低下したので、早々に下山。無事、全員

怪我もなく予定通り下山。

登山実行判断が難しかったが、皆さんの協力で卒園登山を実行できた。



お約束の歌の時間だったが寒さで撤退

山座川清掃活動

2月27日（木）

環境保全グループ 高島 勝

カタクリの開花時期を迎え恒例の山座川清掃活動を実施した。寒さにもかかわらず緩んだ好天に恵まれ18名の会員が参加。市観光課からも2名ご参加いただいた。みんなで川の中や淵のゴミ（大きな木切れや枝、ポリ袋、布の切れ端等）を拾い集めた。これから数週間後にカタクリがきれいに咲くと思われ、多くの観光客にきれいな環境で花を楽しんでもらいたいと思う。活動後今年度の環境保全グループの反省会も実施した。来年度の活動につなげて行きたいと思う。



“成果物”を囲む会員

FCV スポーツクラブ登山支援

3月1日（土）9時30分～13時20分

地域支援グループ 柿元章吾

FCV スポーツクラブは、可児市を拠点とする総合型地域スポーツクラブ。地域住民に幅広いスポーツ活動の機

会を提供している。子どもたちの成長や地域社会の発展にも寄与している。4年ほど前から、年に一度の鳩吹山登山において、当会がサポートしている。

昨年12月に計画していたが天候不順で中止となり、今回の再チャレンジとなった。参加者は子ども30名、保護者5名、スタッフ3名。ともの会は8名の会員でサポート。

3ヶ月も順延となったのでお天気も味方してくれたのか、雲ひとつない青空と暖かな日差しの下、快適な登山となった。子どもだけで参加のグループと家族参加のグループに分かれて登った。みんなスポーツをやっているだけあつてか、ぐずったりする子どももなく順調に登山できた。



小天神からの眺望を楽しむ子どもたち

山頂からは、御嶽はもちろん、白山、乗鞍、穂高、槍、中央アルプスに、南アルプスと素晴らしい眺望だった。子どもたちも十分に山頂で遊んだので、予定より早く下山開始。順調に登山口まで全員無事に下山した。



鳩吹山山頂から望む槍ヶ岳と穂高岳

これからの活動予定一覧

【保全パトロール G 高島 勝 中村睦子】

- 保全活動 真禅寺 P / 9時集合
・4月16日（水）・5月21日（水）

【登山 G 千賀徳子】

- 八幡山（滋賀県）
・4月9日（水）
帷子地区センター P / 6時集合
- 高岐山（カクヤマ）岐阜県
・5月14日（水）
帷子地区センター P / 6時集合

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9時集合
・4月5日（土）・5月10日（土）

【事務局】

- 年次総会 帷子地区センター
・4月18日（金） / 10時30分受付開始
11時スタート
- 連絡会 土田地区センター / 9時半集合
・4月3日（木）・5月1日（木）
- 会報発送 福祉センター / 9時半集合
・5月27日（火）
- 退会者
早津 滙子、佐良木 茂、山田 哲也、長谷川 彰、小出 信彦、長瀬 博

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone : [REDACTED] (西川)
e-mail : [REDACTED]